

会議室予約システム - 10.1インチ タッチスクリーンパネル (第2世代) VR440

会議室の前で予約状況を確認し、その場で操作できる予約端末に、上位互換の第2世代モデル「VR440」が加わりました。

CPUの強化により、処理性能が全体的に向上。

近接センサーと照度センサーを搭載し、周囲の状況に合わせてスクリーンセーバーを切り替えます。

使われていない時間の消費電力を抑えながら、待機中も見栄えのよい表示を保てます。

スクリーンセーバーの表示内容は、自由にカスタマイズ可能です。

VK430では別売りだったRFIDカードリーダーも内蔵。

カードをかざすだけの非接触で入室時の認証を行い、部屋の利用状況データも記録します。

狭額縁デザインと薄型の壁掛けブラケットにより、さまざまな角度から画面を見やすく設置できます。

初代の会議室予約タッチパネル VK430と混在して利用可能です。

Microsoft 365・Google Workspaceなど主要なカレンダーと連携のほか、オンプレミス環境向けにATEN Unizonにも対応。

会議室から講義室、講堂まで、さまざまな場所の予約・延長・キャンセルをタッチパネルからすばやく行えます。



[特長]

- ・ 第2世代 10.1インチ 静電容量式タッチパネル
- ・ 初代モデル「VK430」と同一環境に混在して利用可能
- ・ Microsoft M365カレンダー、Google Workspaceカレンダーのデータ読み書きしてスケジュール管理
- ・ 予約しても、チェックインせずに一定時間経過したら自動的に予約キャンセル機能搭載
- ・ フロア入口などに設置する予約表示端末「VR610」と連携可能
- ・ 統合管理ソフトATEN Unizonを組み合わせるとリアルタイム利用状況、会議室使用状況の分析、QRコードによる機能設定も可能
- ・ 本体設定アプリ「RBSコンフィギュレーター」で 複数台の端末をまとめて本体設定、画面デザイン、ファームウェアアップグレード対応
- ・ PoE (Power over Ethernet) 対応。1本のイーサネットケーブルで給電 & 通信
- ・ 照度センサー搭載。部屋の明るさを検知して自動的に液晶画面の明るさを調整
- ・ LEDライトバー内蔵 - 点灯色はユーザー設定可能。会議室の利用状況を簡単に目視
- ・ 75×75 mm VESA準拠。卓上スタンドVK304や、ウォールマウントキットVK302と組み合わせで柔軟に設置

[ポイント]

ATEN会議室予約システムと連携

- ・専用ソフトウェア「ATEN RBS Configurator」で、全端末の設定変更やファームウェア更新をリモートから一括で実行。画面デザインのカスタマイズにも対応しています。

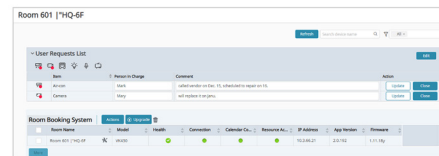


- ・予約表示端末「VR610」をロビーや建物の入口に設置すれば、各会議室に設置したVR440の空き状況を1台で表示できます。フロアマップと合わせて表示するため、建物全体の予約状況がひと目でわかります。



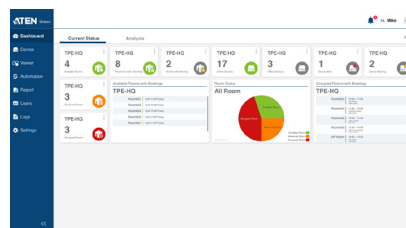
ATEN Unizon との連携でリクエスト管理

- ・清掃・ケータリング・PC修理などの依頼や不具合の報告は、VR440の画面でアイコンをタッチするだけで送信できます。
- ・バックオフィスでATEN Unizonを導入していれば、依頼内容が担当者のダッシュボードにリアルタイムで通知されます。対応状況は完了まで追跡でき、対応漏れも防止。



ATEN Unizonで会議室をまとめて管理

ATEN予約システムだけではなく、会議室に設置したATEN製ProAV機器（業務用の映像・音響機器）もリアルタイムで監視できます。予約データをもとにした会議室の利用状況の分析にも対応。ダッシュボードの表示レイアウトは、一括で更新可能です。



主要なカレンダーサービスに対応

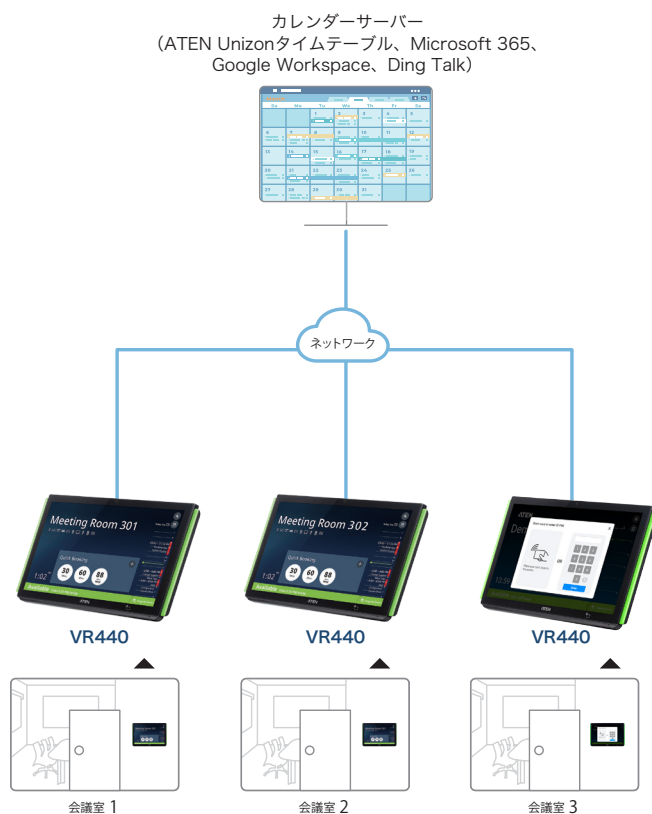
Microsoft 365やGoogle Workspaceなど、主要なクラウド型カレンダーサービスと連携できます。クラウドサービスを使わない場合も、ATEN Unizonと別売のタイムテーブルアドオンを組み合わせれば、社内サーバーで運用するオンプレミス型の予約管理システムを構築可能です。



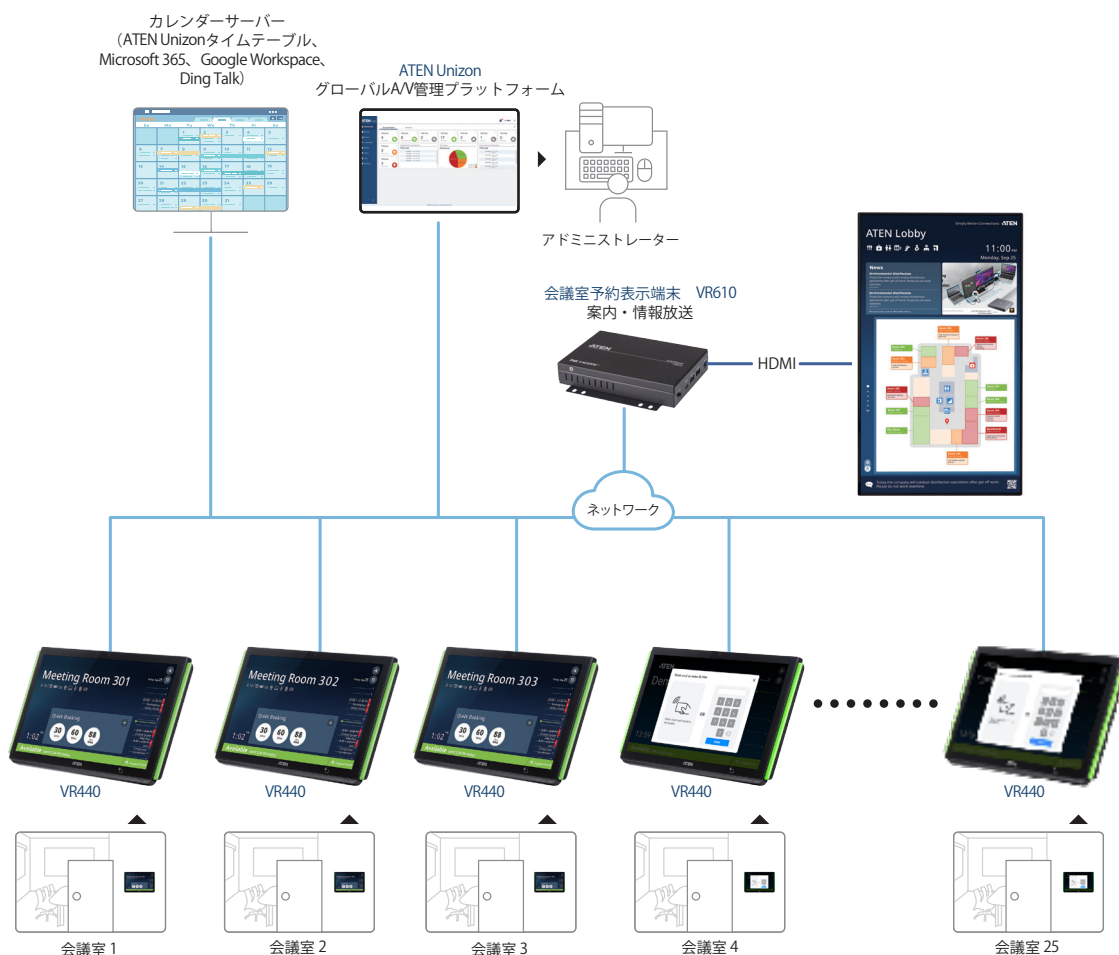
横向き・縦向きに設置対応	設置場所のスペースに合わせて、横向きと縦向きのどちらでも取り付けられます。（画面の向きは設置前にアプリで設定）
ICカード（FeliCaなど）によるユーザー認証に対応	ATEN Unizonと連携すれば、事前に登録したFeliCaカードやRFIDタグで会議室にチェックインできます。登録済みのカードを持つ利用者に限定できるため、会議室の不正利用を防止。
近接センサーと照度センサーを搭載	照度センサーが周囲の明るさを検知し、画面の明るさを自動で調整。人が近づくと近接センサーが反応して画面が明るくなるため、すぐに見やすい状態で操作できます。
薄型ベゼルデザイン	画面の周りの枠（ベゼル）を細くし、従来モデルよりもすっきりした外観に仕上げました。
PoE給電対応	PoE（LANケーブルで電力も供給する技術）に対応。LANケーブル1本で通信と給電を行えるため、設置場所の近くにコンセントを用意する必要はありません。
LEDカラーバー搭載	本体側面のLEDカラーバーが、会議室の状態を「空き」「予約あり」「使用中」の3色で表示します。離れた場所からでも、会議室の状況がひと目でわかります。
設置場所に合わせて選べる取り付け方法	ATEN製の別売マウントキットのほか、市販のVESA規格（75×75mm）対応マウントも使用できます。設置場所に合わせて、最適な取り付け方法を選択可能。
他社製コントロールシステムとの連携に対応	オープンAPI（外部のシステムと連携するための公開された仕組み）に対応。他社製のコントロールシステム（会議室のAV機器をまとめて操作するシステム）を導入済みの環境でも、会議室予約システムを追加で組み込めます。

[構成図]

基本構成



応用構成



[仕様]

機能		VR440
プロセッサー		クアッドコア
メモリー	SDRAM	4GB
	フラッシュ	32GB
パネル仕様	画面タイプ	TFT-LCD
	サイズ	10.1インチ
	タッチパネル	静電容量方式
	解像度	1280×800
	アスペクト比	16:10
	色深度	8ビット
	コントラスト比	800:01
	バックライト	LED
	視野角	± 85°(水平)、±85°(垂直)
	輝度	450cd/m ²
インターフェース	イーサネット	RJ-45 メス×1、10/100/1000 BaseT
	非接触通信	RFID 13.56Mhz
	対応プロトコル	ISO 14443A/B
		ISO 15693
		Mifare
		Felica
通信距離		最大 30mm (タグの種類による)
USB		USB Type-A×1 USB Type-C×1
その他I/O		照度センサー ×1 近接センサー×1 カメラ×1
電源入力	Power over Ethernet(PoE)	802.3(PoE+の場合)
消費電力		DC12V:24W PoE:30W 注意:ワット単位の測定値は、外部負荷がない場合におけるデバイスの標準的な消費電力を示します。
動作環境	動作温度	0～40℃
	保管温度	-10～55℃
	湿度	10～80% RH、結露なきこと
ケース	ケース材料	プラスチック
	重量	610g
	サイズ(W×D×H)	243×167×24mm
同梱品		クイックスタートガイド×1 ウォールマウントキット×1 RJ45用 L字変換アダプター×1

